令和５年度二本松北小学校　学校だより　Ｎｏ．９１

輝け！北っ子！

令和６年　２月２６日

文責：校長　大内雅之

コミュニティー・スクール「地域とともにある学校づくり」の推進
～第３回学校運営協議会開催～

２２日、今年度第３回の学校評議員会を開催しました。今回は、授業参観の後、保護者の皆様にもアンケートに協力いただいた「学校評価」の結果報告等をお話ししました。さらに、来年度の学校運営方針を説明させていただき、委員の皆さんにご承認いただきました。

委員の皆さんには、今年度一年間たいへんお世話になりました。委員は２年任期になりますが、役職等の関係で交代になる場合もあります。毎回貴重なご意見をいただきありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いします。

ちょっといい話
～ちょっとした心配りが地域のつながりへ～

先日、近くのコンビニで働く方から「御礼」の言葉をいただきました。こんなお話でした。風の強い下校時刻付近、コンビニの駐車場案内看板が倒れていたと言うことでした。お店の方は直さなくてはと思いながらも、他の業務がありなかなか看板を直すことができずにいたというのです。その時に、下校時の北小の子どもがすっと看板を直してくれたというのです。お店の方はとってもうれしかったので連絡しましたと言っていました。

まさに「＋αの行動」。何かを感じた時に、「行動」まで結びつけるのはとても大きなハードルがあることは十分承知しています。しかし、行動することでしか、何かを変えることはできません。ちょっとした心配りの行動がやさしさの連鎖になり、地域のつながりを生んでいくのだと感じています。北小の子どもたちを誇りに思います。

ペットボトルキャップ回収
～御協力ありがとうございます～

児童会の JRC 委員会では、年間を通して「ペットボトルキャップ」の回収を呼びかけています。世界では 1 日 4,000 人、時間にして 20 秒に 1 人の赤ちゃんや子どもがワクチンがないために命を落としているという現実があります。その現実に対して何かできることはないかということで、ペットボトルキャップを集めて、ワクチンに換え、世界で病気で困っている子どもたちに届けようというのが「ペットボトル回収活動」です。

先日、これまで集まったペットボトルキャップを業者に渡しました。子どもたちの善意の集まりだと思うとあたたかい気持ちになります。どうぞこれからも御協力よろしくお願いします。